



換気

空が高く、澄んだ空気に富士山がくっきり見える爽やかな季節になりました。EVERWALLの事務所でも窓を開けると時折り金木犀の香りが風に乗ってやってきます。自然な空気を胸いっぱい吸い込みたい季節だからこそ、今回のテーマは「換気」。また、コロナウイルスの感染予防には「室内の加湿や換気が効果的である」と言われていますが、みなさんは、ちゃんと換気をしていますか？

換気とは？

室内の空気と外気を交換することを換気といいます。目的は外の空気を室内に取り入れ、室内の空気を外に追い出すことで、**室内の空気中の汚染物質を排出・希釈**することです。

なぜ換気するの？

人間は酸素を吸って二酸化炭素（以下 CO_2 ）を吐き出しています。長時間密閉された空間にいると空気の CO_2 の濃度は高くなって、私たちの身体にも脳に酸素が届きにくくなり、健康に影響が出ます。

これは科学的にも実証されており厚生労働省・文部科学省では建築物内部の CO_2 濃度を 1000ppm、教育施設は 1500ppm 以下に保つように定めています。

空気の汚れて？

室内汚染物質は大きくは、ガス状汚染物質（気体）と粒子状汚染物質（固体や液体）に分けられます。

●ガス状汚染物質

一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物、揮発性有機化合物（VOCs）。

【建築における空気汚染物質（一般社団法人 日本建築学会）より】

●粒子状汚染物質

浮遊粉塵、アスベスト、アレルゲン（ダニ、カビ、花粉）細菌、ウイルス。

透明で綺麗に見える空気でも、多くの粉塵を含んでおり、実はそれらは私たちの健康に悪影響を及ぼす可能性があります。



だから換気は必要！ でも、みなさんはいかがですか？

ダイアトーマスは、高い調湿効果に加え、ガス状汚染物質は光触媒により分解、更に抗菌効果も実証されています。

EVERWALL は、健康で快適な暮らしのために必要な「質の良い空気」を提供いたします。

